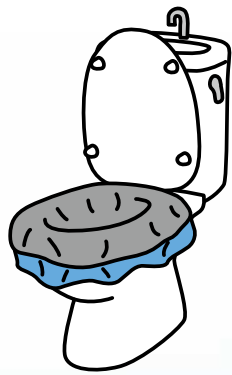


備えていますか？ 災害時のためのトイレ



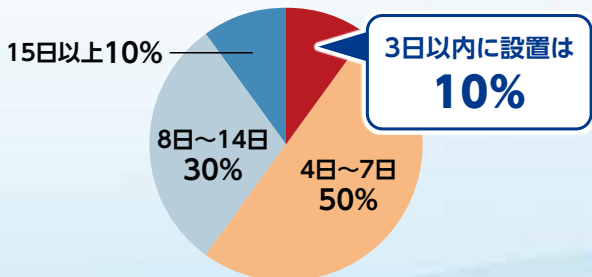
災害は、いつ起こるか分かりません。いざ、災害が起こると、停電や断水が発生し、自宅や避難所のトイレが使えなくなることが多いのです。

さらに、避難所に設置される仮設トイレも、すぐには届かない可能性があります(右グラフ)。避難所で困ったことの上に、トイレをあげる人が多く、不衛生なトイレを使いたくないために、水分や食料の摂取を控えると、体力や免疫力が落ちて持病が悪化したり、感染症にかかりやすくなったり、などの問題が発生します。

水や食料は備えても、トイレは、まだ……という方、この機会に備えてみませんか。

問防災課・内線2532

仮設トイレの設置までに要した日数



出典：日本トイレ研究所「能登半島地震における避難所トイレの被災状況調査」

●携帯トイレ



水が出なくなったり、流せなくなったりしたときに、洋式便器等に取りつけて使う袋式のトイレです。吸収シートや凝固剤で固めます。使ったあとは、空気を抜いて口をしっかり結び、ふたつきの容器等に保管します。

●簡易トイレ



し尿を単に溜めるタイプ、分離して溜めるタイプ、電力を必要とするタイプがあります。家が崩壊するなどして入れないときに使います。テント付きなら、プライバシー空間を確保でき、着替えなどにも役立ちます。

携帯トイレの必要な数をチェック!!

●最低でも3日分

1日にトイレに行く回数を5回として

家族の人数 × 5回 × 3日 = 個

●できれば7日分

家族の人数 × 5回 × 7日 = 個

ほかに準備したいもの(トイレ関連)

- ☒ トイレットペーパー(1か月1人4ロール×家族の人数)
- ☒ 照明(ランタン、ヘッドランプなど、トイレで手が空くもの)
- ☒ 手指消毒剤(アルコール消毒やウェットティッシュなど)
- ☒ ポリ袋(携帯トイレを便器に取りつけたときに、濡らさないようにするための45リットルのポリ袋)
- ☒ ふたつきの容器(携帯トイレの保管用) など

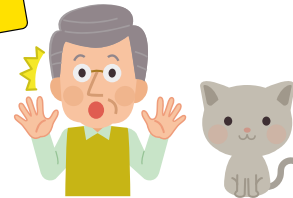
自分に合った備蓄を調べてみましょう

東京 備蓄ナビ

「災害に備えた備蓄」と聞いても、ピンと来ない方や、興味はあるけれど何をどのくらい備蓄すればよいか分からない方向けに、備蓄のイロハや備えておくとい品目などを紹介する、都が運営するサイトです。



たとえば



私は66歳男性、
一人暮らし
(猫1匹と同居)

年齢や家族構成、一戸建てか集合住宅か、ペットがいるかいないかを入力すると、こんなに細かく教えてくれるのか(驚)。購入サイトへ飛べるようになっているのも便利だ！

8月30日(土)～9月5日(金)は「防災週間」です

「いつか来る その日のために 今、防災」

〔令和7年度防災標語・山本永輝さん(豊島区在勤)〕

9月1日は防災の日です。この日は、大正12年9月1日に発生した関東大震災、昭和34年9月に襲来した伊勢湾台風等をきっかけとして、昭和35年に定められました。

皆さん一人ひとりが、もう一度身の回りで起こる災害について考え、適切な行動がとれるよう、防災訓練に積極的に参加し、防災行動力を高めましょう。

●防災展示 直接会場へ 8月30日(土)～9月5日(金)、午前8時30分～午後10時 市役所1階多目的プラザ

問立川消防署 ☎(526)0119

9月7日(土)～13日(金)は「救急医療週間」です

「救急車 適切利用で 救える命」

〔令和7年度救急標語・堤莉渚さん(台東区在学)〕

9月9日は救急の日です。不要不急な救急要請が増加すると、真に必要なとしている一分一秒を争う現場への到着が遅れる恐れがあります。救急車を呼ぶか迷った際は、「#7119」救急相談センターや「東京版救急受診ガイド」を利用する等、限りある救急車の利用についてご理解とご協力をお願いします。

また、東京消防庁では「Live119」という通報者のスマートフォンを通して口頭指導を受けられる応急手当てのサポートを強化しています。一人でも多くの命を救うため、積極的に救命講習を受けましょう。

問立川消防署 ☎(526)0119

